



共に生きるための日本語 レクチャー&ワークショップ 2019年12月7日(土)13-15時

学校で職場で地域で「わかりやすい日本語」で話ませんか？
世界中の人材や留学生と共に生きるための国際言語＝「共生日本語」
イライラやカン違いが減って、きっとお互いもっと理解し合えます

講師：浅海 一郎 氏（内定ブリッジ株式会社代表、経済産業省「外国人留学生の
就職や採用後の活躍に向けたプロジェクト」政策検討委員会委員）

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館3階 C3S10

主催：慶應義塾協生環境推進室（ダイバーシティ推進事業委員会）
大学院SDM研究科パブリックシステム・ラボ

参加自由・無料（下記の告知ページよりお申込み下さい）

<http://www.sdm.keio.ac.jp/2019/11/26-124652.html>



● 講師: 浅海 一郎 氏

企業で働く外国人を支援するビジネス日本語教師。内定ブリッジ株式会社代表。経済産業省「外国人留学生の就職や採用後の活躍に向けたプロジェクト」政策検討委員会委員。日本貿易振興機構(JETRO)新輸出大国コンソーシアム(高度外国人材の活用)エキスパート。



● メッセージ

いま日本では、外国の人材・留学生の受け入れが進んでいます。しかし学校・職場・地域で、「日本語」を使ってコミュニケーションをとる時、うまくいなくてストレスが生じる場面もあるでしょう。日本語や日本人のコミュニケーションの特性(あいまいさ、文脈依存性など)を知れば、日本人も外国人も、ずっとコミュニケーションが楽になります。レクチャーと会話のワークショップを通じて、このことを体験していただきます。学校でミスコミュニケーションを避けたい教職員・研究者・学生、また日本企業への就職を希望する留学生、外国人と共に働きたい・生きたい日本人の方、ぜひご参加ください。

● アクセス

神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学 日吉キャンパス 東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅 徒歩 1分
協生館3階 C3S10 <http://www.kcc.keio.ac.jp/>

